



東京都立 大島海洋国際 高等学校

全日制海洋国際科 全寮制
SCHOOL GUIDE 2026

他の高校生には絶対できない体験を

大島海洋国際高校は、「海に学び、未来を拓く。」というコンセプトを実現するため、都内では唯一、全国でも珍しい、海に囲まれた島に校地を置き、海洋・水産について学ぶことができる学校です。

海について学ぶにしても、いろいろな分野に対する興味や関心が生徒それぞれに違います。それに対応するため、第2学年からは、「海洋探究系」・「船舶運航系」・「海洋生物系」・「海洋産業系」の4つの類系のいずれかを専攻し、未来のキャリアに向けた進路選択のための特徴的なカリキュラムを学ぶことになります。

また、本校は伊豆大島にありますので、学校に通うための寄宿舎を所有しています。ここでは、全都から集まった生徒が、集団生活を通して規則正しい生活を送りながら、規範意識や協調性、コミュニケーション能力を育成しています。夜は50分×2の「宅習」の時間があり、指定された自分の机で各自の目標とする進路実現に向けた学習に取り組みます。

学校での特長的な授業や寄宿舎での経験は、大島海洋国際でしか絶対にできません。他の高校生と違ったこの貴重な経験を生かして、それぞれの未来を拓く可能性を大いに追求してください。お待ちしております。

東京都立大島海洋国際高等学校学校長 浅野 恵治

オリジナルパノラマ
施設の詳細がわかる！

見逃せない
映像が
たくさん！



動画ライブラリ
特色等を生徒が説明！



資格取得
取得可能一覧



類系別カリキュラム(令和7年度版)

第1学年は全員共通科目を履修し、第2学年より4系のいずれかを選択します。
第2学年以降、海洋探究系で1クラス、その他の類系で1クラス編成になります。

■ 必修選択科目(普通科目)
■ 自由選択科目
■ 水産科目

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
第1学年	現代の国語		言語文化		数学Ⅰ			英語コミュニケーションⅠ			論理・表現Ⅰ		生物基礎		地理総合		公共		体育			保健		音楽Ⅰ		情報Ⅰ		総合（人間と社会）		水産海洋基礎 4単位			L H R

海洋探究系

第2学年	論理国語A	数学Ⅱ 古典探究		数学A		化学基礎		体育		保健		家庭基礎		英語コミュニケーションⅡ		論理・表現Ⅱ		歴史総合			課題研究		海洋政策A		○ 海洋生物A □ 水産海洋科学		海洋環境A		乗船実習 （総合実習）		L H R
第3学年	論理国語B	物理基礎		体育		英語コミュニケーションⅢ			数学B 英語文法演習 論文演習 実用英語		生物化学 世界史探究 地理探究		数学C 英語発展演習		数学ⅠA 演習		海洋政策B			○ 海洋生物C □ 海洋情報処理		課題研究		海洋環境B		課題研究		L H R			

船舶運航系

第2学年	論理国語A	数学Ⅱ		数学A		化学基礎		体育		保健		家庭基礎		英語コミュニケーションⅡ		総合実習						航海・計器A		船舶運用A		上級航海英語		乗船実習 （総合実習）		L H R
第3学年	論理国語B	物理基礎		体育		英語コミュニケーションⅢ			歴史総合		数学B 英語文法演習 情報Ⅱ 実用英語		乗船実習（総合実習）						航海・計器B		課題研究				船舶運用B		課題研究 （小型船舶）		L H R	

海洋生物系

第2学年	論理国語A	数学Ⅱ		数学A		化学基礎		体育		保健		家庭基礎		英語コミュニケーションⅡ		総合実習						課題研究		資源増殖A		海洋生物A		海洋環境A		乗船実習 （総合実習）		L H R
第3学年	論理国語B	物理基礎		体育		英語コミュニケーションⅢ			歴史総合		数学B 英語文法演習 情報Ⅱ 実用英語		生物化学 地理探究 数学ⅡBC演習 文学国語 現代文演習 論文演習 数学C 数学ⅠA演習		政治・経済		海洋生物B			課題研究		総合実習		海洋環境B		資源増殖B		L H R				

海洋産業系

第2学年	論理国語A	数学Ⅱ		数学A		化学基礎		体育		保健		家庭基礎		英語コミュニケーションⅡ		総合実習						小型船舶（学科）		マリンスポーツ		漁業		海洋環境C		乗船実習 （総合実習）		L H R
第3学年	論理国語B	物理基礎		体育		英語コミュニケーションⅢ			歴史総合		数学B 英語文法演習 情報Ⅱ 実用英語		生物化学 地理探究 数学ⅡBC演習 文学国語 現代文演習 論文演習 数学C 数学ⅠA演習		海洋情報演習		海洋環境D		課題研究		総合実習		ダイビング		小型船舶（実技）		L H R					

乗船実習



就航AI予測
@AI64742613



朝の体操



旗揚げ



海洋観測（マイクロプラスチック調査）



大島丸概要

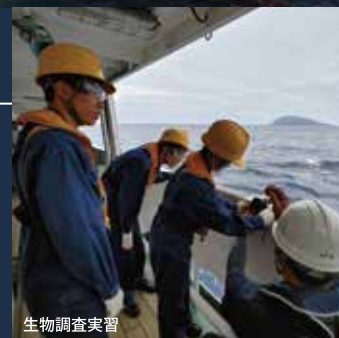
全長59.05m、国際総トン数977t、幅10.20m、航海速力12.5kt、最大搭載人員50名の東京都で最大の実習船です。
令和2年の就航以来、生徒を乗せて北海道、仙台、小笠原父島、大阪、神戸、広島、長崎、屋久島、沖縄等に寄港してきました。

東京都唯一の実習船による乗船実習を行います。第1・2学年は全員、第3学年では船舶運航系の生徒を対象としています。

海洋探究系



操舵訓練



生物調査実習

船舶運航系



操舵室



生徒教室



瀬戸内海航海



棒ズリ

海洋生物系



小笠原でのスクーバダイビング



生物調査実習（底釣り）

海洋産業系



小笠原でのカヤック



小笠原でのスクーバダイビング

実習服



夏服



冬服

海洋探究系

上限40名



課題研究での発表

海洋探究系は、他の三類系ほど海洋科目は多くありませんが、私は海洋系の就職よりも大学への進学を考えていたので、一般科目数の多い探究系を選択しました。研究活動を行える点が魅力的に感じました。

高校のうちから本格的な研究活動に取り組み、大学の先生の講義を聞けるので、探究系は大変なことも多いですが、自分の成長につながる良い経験となっており、良かったです。

この学校は海洋系ですが、私は小さい頃から古生物が好きなので、大学では古生物学を勉強し、自然史博物館の学芸員として古生物の魅力を様々な人に伝えたいと考えています。



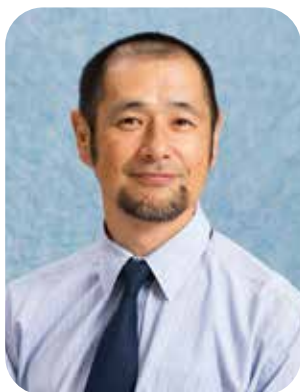
課題研究での生物実験



本校OBによる講演

海に関する様々な課題について気付き、それを解決する能力を育成するための学習を中心に展開します。実習船を利用した海洋観測や海洋生物調査、専門家による講義、自ら設定したテーマを追求する研究活動を通して、水産・海洋系を中心とする上級学校への進学に見合う学力を育成します。

海洋探究系主任
倉澤 聡



船舶運航系

上限15名



大島丸での乗船実習

1年次に本校の大型実習船「大島丸」で基礎航海実習を行い、船員の仕事について知りました。そこで船員が日本の物流を支えていることを知り、将来、私も船員になりたいと思い、船舶運航系を選択しました。

2年次で大島丸での乗船実習で、学校の授業で学んできたこと活かし、仲間たちと協力して実際の航海に関わる経験ができたので、船舶運航系を選択して良かったと感じました。

私は、上級海技資格の取れる上級学校へ進学し、卒業後は航海士としてのキャリアを積み、最終的には船長になりたいと考えています。



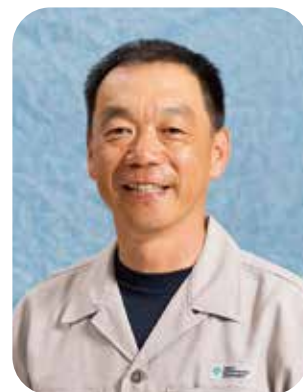
海図の確認



シミュレータでの実習

本校は5級海技士（航海）船舶職員養成施設に登録しており、本類系では実習船「大島丸」や小型船舶などを用いた実習を通して、船舶を安全に運航するために必要な基礎を学びます。

船舶運航系主任
網谷 宗彦



海洋生物系

上限12名



種の同定解剖

幼い頃から生物に興味があり、海が好きだったことから海国に入学しました。入学後、この学校で最も海洋生物について詳しく学べる類系が海洋生物系でした。

この学科の魅力は、授業で波浮港やトウシキ海岸で生物採取をしたり、種同定や解剖をしたりできることです。

他にも、栽培室での飼育や管理を通して、毎日のように生物に触れられることも生物系で良かったと感じる点です。

まだ具体的な進路先は決まっていますが、生物に関わる仕事に就きたいです。そのために、生物の保護や増殖のことなど生物について広く学べる大学に進学したいと考えています。



集中実習（トコブシの採卵実習）

校内定期展示会

生物飼育の現場で戦力になることを想定した人材の育成を目指します。

海洋生物や資源増殖等の授業で基礎知識を身に付け、総合実習や課題研究で生物飼育を実践します。

また、生物飼育の現場で有用な潜水技術検定や二級小型船舶操縦士の免許取得も目指します。

海洋生物系主任
北原 あゆみ



海洋産業系

上限12名



スクーバダイビング

私は将来、海洋関連の仕事に就きたいと考えています。

その仕事に必要な資格である1級小型船舶操縦士や潜水技術検定1級、特殊小型船舶操縦士を含めた多くの資格が取れることに魅力を感じ、産業系を選択しました。産業系に入って良かったことは、就職に使える資格が多く取れる事です。

またマリンスポーツや海洋保全を学ぶ実習が多くあり、実用的な技術を身につけることが出来る点が魅力だと感じました。

今のところは、漁師（養殖マグロの突き師）のインターンシップに参加してから、就職か、進学かを決めようと考えています。



ドローン実習



アーク溶接特別教育

海を舞台とし、積極的に活躍するために、海洋環境・潜水・小型船舶・マリンスポーツなどに関する知識と技術を学習します。そして将来、海洋関連産業で必要となる資格の取得や、地域産業・社会貢献に寄与するため実践的・体験的な学習に取り組みます。

海洋産業系主任
今西 弘憲



進路

資格取得を支援し、進学や就職などの希望進路を実現。
全教員が一丸となって、生徒一人ひとりにきめ細やかな指導・相談を行っています。

Message from graduates

私は、専門高校、専門学科・総合学科等を対象とする推薦入試で近畿大学農学部水産学科に合格することができました。海棲哺乳類の研究室があり、私のやりたい環境エンリッチメントの研究ができる点に魅力を感じました。

また、オープンキャンパスで学生が生き生きと研究内容や学校生活について教えてくださり、こんな風になりたいと思い、志望校に決定しました。本格的な対策は夏休み前の7月から始めました。9月・10月は小論文対策として、志望校と同じ出題方法の大学の過去問を学部問わず解いていました。それと並行して、小論文に書くネタ集めのために水産白書を読んだり、水産や生物に関連したニュースを調べてまとめていました。

小論文もニュースなども先生に添削をお願いして相談しながら進めました。11月からは水産科の先生を中心に面接練習を行いました。

私は、志望校決定が遅くなり対策の開始も遅くなってしまったと反省しています。鯨類の研究をしたいということは決まっていたのですが、どのような研究をしたいのかがはっきりしていませんでした。自分のことをよく考えて、何がやりたいのか、そのためにどのような進路に進めばいいのか、分析することがとても重要だと感じました。



近畿大学農学部合格！

令和6年度卒業



東京海洋大学海洋資源環境学部合格！

令和4年度卒業

私の夢は、学部卒業後に海洋科学専攻科という海上技術者の育成課程に進むことです。専攻科に進学することで、修学している海洋の知識を卒業後も生かし、海に携わる仕事を行うことができるようにしたいです。そのため、この課程で海技免状を取得し、就職後は船員として働きたいと思っています。

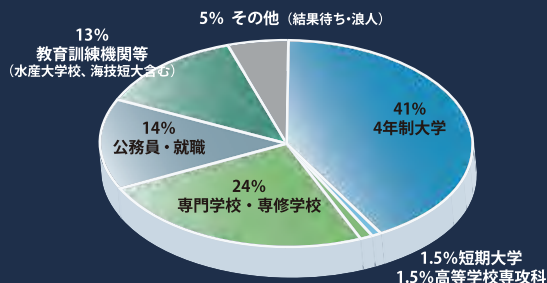
高校では、海洋について幅広く学べたこと、集団生活を行えたことが良かったです。在学時に学んだ海洋への基礎知識は、大学で海洋についての授業を受ける際に役立ちました。また、集団生活の経験は進学後に様々な人と関係を築く際に役立ちました。

私は総合型選抜により受験したため、先生方と小論文、志望理由書、面接の対策を行いました。小論文では志望した大学以外の過去問も使い対策し、面接練習では自分の志望動機、入学後を見据えた目的を明確にして答えることができるように練習を重ねました。

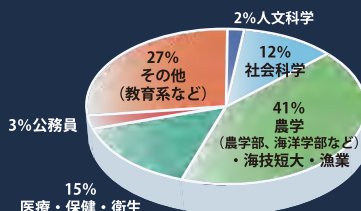
他にも、志望学科の研究室の先生を訪問し、研究内容の話を伺うなどして、大学への見識を深めました。

皆さんは、特殊な立地もあり、勉強を進めていくのにより自主性が求められる環境にあると思います。その際に、周りに流されて怠けたり、何から手をつければ良いのか分からなかったりして、進まないこともあるでしょう。この時、先生に助言をいただいたり、興味を持ったことへの学習を進めたりすることで、後悔のない高校生活を過ごして欲しいです。高校で自習の習慣を身につけることは卒業後も必ず役立つと思います。

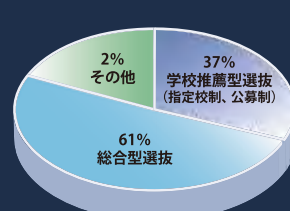
進路先内訳



分野別内訳



入試方法内訳



進路実績・進路活動

主な進路先

※3年間進路実績抜粋

国公立	愛媛大学 農学部	私立	近畿大学 農学部	教育訓練機関	国立清水海上技術短期大学校
	鹿児島大学 水産学部		東海大学 海洋学部・生物学部・人文学部		国立波方海上技術短期大学校
	水産大学校		東京農業大学 地域環境学部・生物産業学部		国立宮古海上技術短期大学校
	東京海洋大学 海洋生物資源学部・海洋生命科学部		日本体育大学 スポーツマネジメント学部		国立小樽海上技術短期大学校
	長崎大学 水産学部		日本大学 生物資源科学部・文理学部	専門学校	東京都立南多摩看護専門学校
	福井県立大学 海洋生物資源学部		立教大学 文学部		横浜調理師専門学校
公務員・就職 大島町役場 栗林マリタイム株式会社 東京国際埠頭株式会社 大島バス株式会社 イースタンマリシステム株式会社					

部活動



寄宿舎

専任舎監の指導のもと、選挙で選ばれたプリーフェクト（生徒リーダー）を中心に委員会活動などを行いながら円滑な寄宿舎生活を送っています。

同学年3人1部屋、定期的に部屋替えします



寄宿舎居室（男子）

居室のほかにもリラックススペースや生徒同士で教え合いができる場所もあるよ！



寄宿舎居室（女子）



寄宿舎宅習室

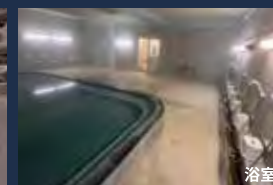
宅習とは…平日、自学自習をする時間のことです。全棟Wi-Fiが設置されオンライン講習など学習の幅が広がりました。



寄宿舎保健室



寄宿舎リネン室



浴室



膳い

令和6年度より寄宿舎に保健室を設置し、養護教諭が配置されました。より一層生徒の健康状態等をきめ細やかに対応できるようになりました。

寄宿舎の一日

平日

- 6:00 起床・点呼
- 6:20～ 朝食
- 7:20～ 登校
スクールバスで登校
- 8:30 授業開始
- 12:20～ 昼食
下校時もスクールバスあり
- 18:30 門限
夕食・入浴
- 19:40 宅習
50×2コマ
- 21:30 点呼
- 22:00 消灯
希望者は自主学習可
- 23:00 完全消灯

休日

- 7:00 起床・点呼
- 7:20～ 朝食
- 8:30～ 棟掃
共用部分の掃除
- 12:15～ 昼食
- 18:30 門限
夕食・入浴
- 21:30 点呼
- 22:00 消灯
希望者は自主学習可
- 23:00 完全消灯

寄宿舎生は日課表に従い、規則正しい生活をしています。

一斉帰省

一斉帰省は年に約8回実施します（目安：1か月～1か月半に1度の頻度）。

帰省日数は3～5日程度で、その間は寄宿舎では生活できません。帰省期間は、心身のリフレッシュや、保護者との進路相談に活用したりします。本校教員が都内に赴き、三者面談を実施することもあります。



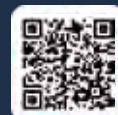
保護者の声

授業が実際に海で行われる。船舶専門の生徒でなくても乗船実習があるし、潜水などほかの学校では体験できないことが多い。部活も釣り部、生物部、カッター部など特色がある。寮生活だけど、ほぼ毎月自宅に戻ってくるので成長を目の当たりにできます！海や生き物に興味があるなら最高の環境です！

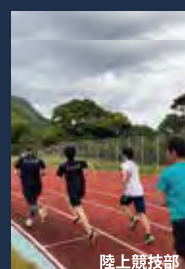
寄宿舎HP



必要経費



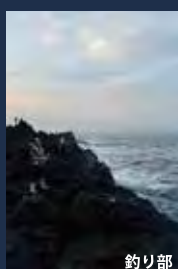
海洋系の部活動は本校の魅力の一つです。大島会場の学校説明会では部活動体験会も実施しています。ぜひご参加ください。



陸上競技部



水泳部



釣り部



生物部



音楽部



郷土芸能部

ボランティア部

school information

寄宿舎見学会（大島で開催）

7月19日（土） 7月20日（日）
9月21日（日）[海国祭と同時開催]

※ 1開催につき先着順の申し込みとなります。予めご了承ください。9月21日（日）は人数制限がございません。

学校説明会

東京会場：10月 5日（日）
11月16日（日）
大島会場：10月25日（土）
11月22日（土）

※大島会場では寄宿舎見学会および部活動体験会を同時開催

入試相談会

東京会場：12月 7日（日）

大島丸見学会、都立高等学校合同説明会、その他の説明会詳細は本校 HP、東京都教育委員会の HP などでご確認ください。
学校主催の説明会等は事前申込制です。
本校 HP で最新の情報をご確認ください。
尚、延期や中止の場合もあります。予めご了承ください。

制服

夏服

冬服



一斉帰省や式典等の行事の際の正装です。
女子はスラックスも選択可能です。



東海汽船 高速船
【出発】 竹芝桟橋・熱海など
※季節によってはほかの出帆港も有

最短1時間45分

最短45分

東海汽船 大型客船
【出発】 竹芝桟橋・横浜大桟橋

最短6時間
(夜行の場合)

新中央航空
【出発】 調布飛行場

最短35分

岡田港

約20分
大島バス
大島公園ライン

東京大島
かめりあ
空港

元町港

約25分
大島バス
波浮港ライン

東京都立大島海洋国際高等学校
寄宿舎

東京都立大島海洋国際高等学校

〒100-0211 東京都大島町差木地字下原 TEL 04992-4-0385 FAX 04992-4-1764
E-mail S8000531@section.metro.tokyo.jp

東京都立大島海洋国際高等学校寄宿舎

〒100-0212 東京都大島町波浮港 17 番地 TEL 04992-4-1662 FAX 04992-4-1662

